

生産指数 2期連続低下

1 概要

平成11年1～3月期の埼玉県鉱工業指数（X-11 デフォルトによる季節調整済、平成7年平均＝100）は、前期と比べ、出荷・在庫率が上昇し、生産・在庫が低下した。生産は2期連続、在庫は3期連続の低下となった。

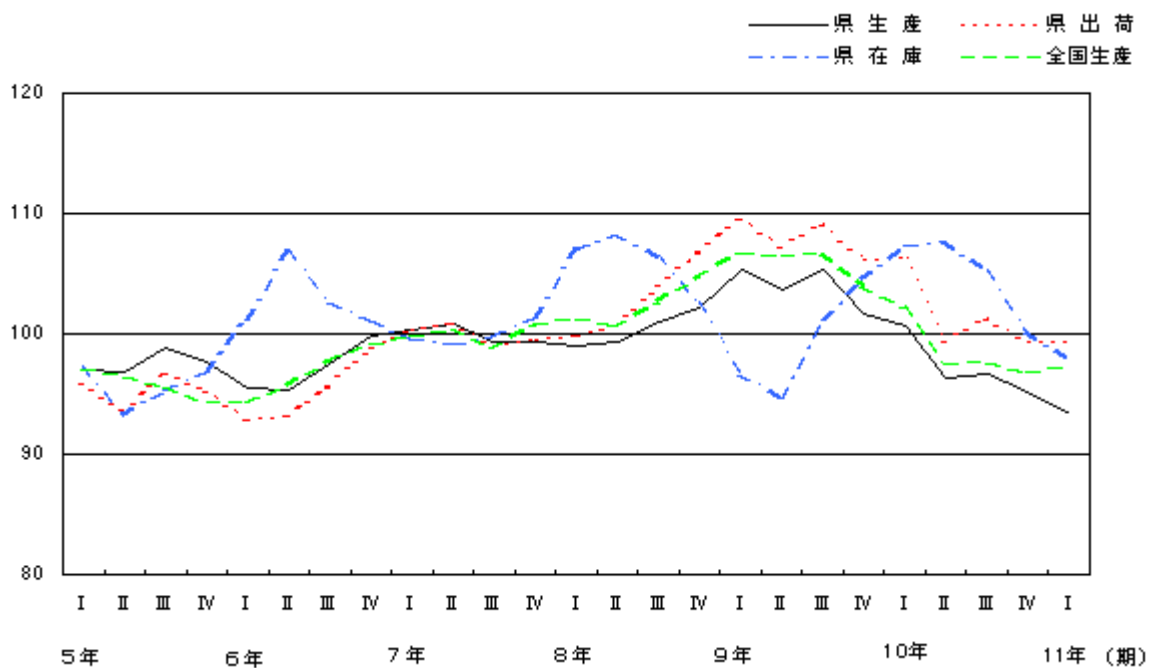
また、前年同期比では、生産・出荷は6期連続で低下し、在庫率は5期連続で上昇した。

	埼玉県			全国		
	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)	指数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生産	93.4	△1.8	△7.1	97.5	0.6	△4.3
出荷	99.4	0.1	△6.5	99.9	1.3	△3.0
在庫	97.9	△2.2	△8.8	97.4	△2.3	△9.8
在庫率	106.4	0.6	2.6	106.4	△3.0	△4.5

前年同期比は原指数による

－埼玉県鉱工業総合指数の推移－

（平成7年平均＝100 季調済）



2 業種別動向

(1) 生産

19業種中8業種が上昇し、11業種が低下した。上昇には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には化学工業、一般機械工業などが寄与した。

(2) 出荷

19業種中8業種が上昇し、11業種が低下した。上昇には電気機械工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には化学工業、一般機械工業などが寄与した。

(3) 在庫

19業種中9業種が上昇し、10業種が低下した。上昇には化学工業、輸送機械工業などが寄与し、低下には一般機械工業、電気機械工業などが寄与した。

